

コーポレートベンチャーキャピタルファンド
「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合」が
交通系ICカードへのチャージも可能な外貨両替機を展開する
「エクステック」に出資しました



阪急阪神ホールディングスが2021年4月に設立したコーポレートベンチャーキャピタルファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）」が、「株式会社エクステック」に出資しましたので、お知らせします。

エクステック社は、現金の両替だけでなく、交通系ICカードへのチャージ機能も搭載した無人外貨両替機及びその運用システムの開発・販売・オペレーションを行っています。同社の外貨両替機は、業界最多水準の15言語・14通貨に対応しており、また両替レートのAIによる自動設定など効率的な運営ができること等により、利用者と設置事業者の双方にとって、高いコストパフォーマンスを実現しています。

当社では、2025年の大阪・関西万博の開催や今後のインバウンド需要の回復に備え、継続して訪日外国人の受入環境の整備を推進しており、その一環として、2021年3月よりエクステック社と共同で、沿線の駅やホテル等を中心に外貨両替機の設置を進めてまいりました。今後も、同社との協業を通じて、両替時のレシート等を活用してさまざまな施設への送客に努めるなど、訪日外国人向けの新たなサービスの提供に取り組んでまいります。

阪急阪神ホールディングスグループでは、これからも本ファンドからの出資等を通じて、スタートアップ企業をはじめとする外部の優れた知見や先端技術を取り入れ、当社グループとの事業シナジーの創出や新しい事業の創造を推進してまいります。

■株式会社エクステックの概要

所在地	東京都港区虎ノ門 3-3-3 虎ノ門南ビル 6階
代表者	代表取締役 越水 隆行、林 哲郎
設立	2014年10月
事業内容	無人外貨両替機及びその運用システムの開発・販売・オペレーション
特徴	<p>業界最多水準の15言語・14通貨に対応する外貨両替機とその運用システムを開発しています。外貨両替機については、他社の製品と比べ安価かつコンパクトで、スペースが限られた場所でも設置することが可能です。また、交通系ICカードへのチャージ機能も搭載していることから、訪日外国人が指向するキャッシュレス決済のニーズに応えることができます。</p> <p>このほか、AIの活用による両替レートの自動設定や、ソフトウェアの遠隔でのアップデートなど、効率的なオペレーションができるようになっていました。これらにより、開発から運用に至るまで、高いコストパフォーマンスを実現しています。</p>

■阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合の概要

ファンド名称	阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合
ファンド規模	30億円
設立日	2021年4月1日
運用期間	10年
運営会社	SBI インベストメント株式会社
主な投資領域	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>DXの推進</u> コンテンツ（エンタテインメント映像、eスポーツ など） コミュニケーション（オンライン会議システム、ライブ配信 など） コミュニティ（オンラインサロン、オンラインカンファレンス など） マーケティング（広告、媒体、ソーシャルメディア、データ収集・解析・活用 など） EC（ECサイト開発、オンライン決済、物流 など） ・ <u>次世代モビリティ（MaaS）</u> ・ <u>ヘルスケア</u> ・ <u>シニア向けサービス</u> ・ <u>農業関連事業</u> など

阪急阪神ホールディングス株式会社

グループ開発室長 奥田 雅英（おくだ まさひで）

阪急阪神ホールディングスグループでは、継続して訪日外国人の受入環境の整備を推進しており、コロナ禍においても、インバウンド需要の回復に備えて、エクステック社と共同でこれまで外貨両替機の設置を進めてまいりました。

訪日外国人の方が鉄道を利用する際は、現金決済が最も多いですが、国内在住者の多くが利用している交通系電子マネーを、訪日外国人の方にも手軽にご利用いただけるように整備することは、鉄道事業者にとって一つの課題でありました。そうした中で、エクステック社の外貨両替機に2021年12月から交通系ICカードへのチャージ機能が追加導入され、利便性が向上したことは、同社との協業による成果の一つであります。今後も、同社と共同で、外貨両替機のさらなる設置を推し進め、新たなサービスや機能の開拓を進めていきたいと考えています。

【添付資料】 [ご参考](#) 当社グループの外貨両替機事業について

【ニュースリリース配付先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

以上

当社グループの外貨両替機事業について

■事業の概要

当社グループでは、2025年の大阪・関西万博の開催や今後のインバウンド需要の回復に備え、継続して訪日外国人の受入環境の整備を推し進めています。この取組の一つとして、グループ会社のライフデザイン阪急阪神や阪急交通社などでは、2021年3月よりエクステック社と共同で、沿線の駅や施設を中心に、外貨両替機「Simple Exchange」の設置を進めています。同両替機は、外貨を日本円に両替することができる自動無人機で、訪日外国人による両替はもちろんのこと、国内在住のお客様が海外から持ち帰られた外貨等の両替にもご利用いただけます。

■外貨両替機の設置実績（93台・2022年7月末時点）

＜グループ施設＞

（阪急線）大阪梅田駅、京都河原町駅

（阪神線）大阪梅田駅、神戸三宮駅、西九条駅

（ホテル）ホテル阪急レスパイア大阪、大阪新阪急ホテル、京都新阪急ホテル、第一ホテル東京、レム日比谷、レム六本木

（店舗・商業施設）阪急交通社梅田支店、阪急交通社新橋サービスセンター、HEP FIVE

＜グループ外施設＞

ホテル・コンビニエンスストア（関東・関西エリアを中心に）ほか



外貨両替機
「Simple Exchange」

<div style="text-align: center; background-color: #4F7942; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">ご利用者</div> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;"> <p>↓ 外貨</p> <p>↑ 日本円 または 交通系ICカードへ チャージ</p> </div> <div style="text-align: center; background-color: #FFC000; padding: 5px; font-weight: bold;">外貨両替機</div> <p style="font-size: small;">※ 投入外貨は紙幣のみに対応 ※ 出金日本円は硬貨も排出 ※ パスポート不要</p>	<div style="text-align: center;"> <p>24時間365日ご利用可能 15言語対応 14通貨対応</p> <p style="font-size: x-small;">※ メーカー調べ</p> </div> <div style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">サイズ</div> <div style="text-align: center;"> <p>幅幅 214mm 高さ 1195mm 奥行 405mm</p> <p style="font-size: x-small;">※ メーカー調べ</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>ほぼ同じ幅！</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">A4</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> </div> </div> </div> <div style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">機能・特徴</div> <ul style="list-style-type: none"> AIによるレート設定 電子クーポン 電子レシート 防犯IoT システムの遠隔での自動アップデート タッチレス操作 交通系ICカードへのチャージ機能
---	---

外貨両替機「Simple Exchange」の特徴

■当社グループの外貨両替機事業に関する問い合わせ先

株式会社阪急交通社 国際旅行営業本部

<https://www.hankyu-travel.co.jp/group/smarterbusiness/foreigncurrencyexchangemachine/>